

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年8月10日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年8月10日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【H6(Ⅰ)エリアタンク他設置工事における仮堰不備について】 H6(Ⅰ)エリアタンク他設置工事において設置した仮堰と雨水回収タンク受入配管架台が干渉することから、社内検査後に手直しを実施したため検査記録と現場状況に相違が発生。 また、仮堰接合部の止水材の剥がれが発生。	GⅡ
2	【サイトバンカ建屋天井クレーン年次点検における体調不良者の発生について】 サイトバンカ建屋天井クレーン点検作業後に、休憩所にて工事担当者が熱中症Ⅰ度を発症。 構内救急医療室にて処置を実施。	GⅢ